



Novel, Change and Challenge

革新への挑戦と変革

独立行政法人 **国立がん研究センター**

**National
Cancer
Center**

報道関係各位

国立がん研究センター 新設部門設置のお知らせ
研究支援センター

CRAS: Center for Research Administration and Support

2014年9月19日

独立行政法人国立がん研究センター

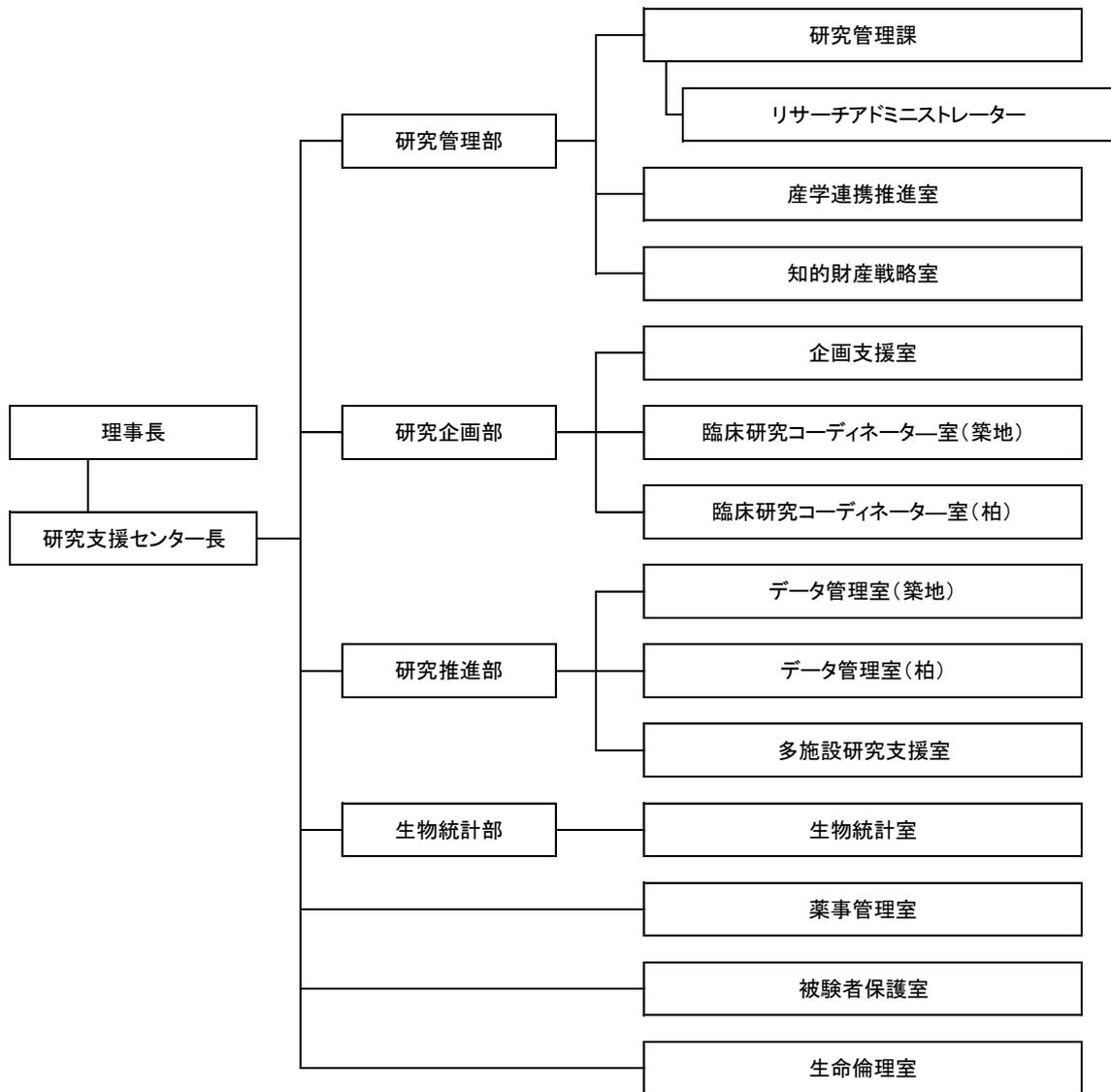
独立行政法人国立がん研究センター(理事長:堀田知光、東京都中央区、略称:国がん)は、センター内の各部門が行う基礎研究、臨床研究、疫学研究、社会学研究、看護研究等すべての研究を一元的に管理・支援する新設部門「研究支援センター(センター長:吉田輝彦、Center for Research Administration and Support:CRAS)」を設置いたしました。

国立がん研究センターでは、研究所をはじめ中央病院、東病院、早期・探索臨床研究センター、がん予防・検診研究センター、がん対策情報センターの全ての部門で研究活動を行っており、各部門に分散していた直接的・間接的な研究支援機能を統合し、研究基盤の強化を図ることで研究開発成果の最大化を実現してまいります。

研究支援センターは、研究管理部、研究企画部、研究推進部、生物統計部、薬事管理室、被験者保護室、生命倫理室などで構成され、また新たな機能としてリサーチアドミニストレーターを置き、戦略的大型研究費の獲得、センター内のプロジェクト型研究体制の構築などを支援します。各部門を包括的に管理・支援する組織として位置づけ、約160名の職員が所属します。

国立がん研究センターは、独立行政法人通則法の改正により2015年4月より「国立研究開発法人」として位置づけられます。研究支援センターの設置により、予防、診断、治療等に係る研究や臨床試験をはじめ、近年増加している民間等外部機関との共同研究などを一層推進し、「がんにならない、がんには負けない、がんと生きる社会」をめざします。

【組織図】



＜お問い合わせ先＞

独立行政法人国立がん研究センター 企画戦略局 広報企画室

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL:03-3542-2511(代表) FAX:03-3542-2545

E-mail:ncc-admin@ncc.go.jp